

◆ NPO法人「にっぽん文明研究所」後援：宗教新聞社 講演会 ◆



NPO法人「にっぽん文明研究所」の後援する講演会のお知らせです。テーマは今年「立教200年を迎える黒住教に就いて」です。教祖の黒住宗忠（1780～1850）は、現在の岡山で祀官の三男として誕生。31歳で最愛の両親の急逝と同時に胸を患い、病床に臥します。最期を覚悟した宗忠は文化11年（1814）正月、朝日を拝し、復調の兆しを得て数カ月で病を克服します。そしてその年の冬至一陽来復の弘暁、東天の拝礼に日輪が身中に飛び入り、天人合一の境地を感得します。自らの誕生日でのこの宗教的神秘体験で天命を悟り、宗忠の布教はここから始まります。

黒住教は教派神道として最も早く公認され、宗教は世界平和に協力する主旨の「宗際活動」にも取り組んでいます。現6代・宗晴教主には私の母校・國學院大學空手道部の顧問をお願いしておりますが、ご子息である本日の講師・黒住宗道副教主は、国の内外に宗教者人脈を構築して積極的に活動されております。今後の更なる発展を期待したいと思います。（奈良 泰秀）

◆ 「立教二百年を迎えた黒住教について」 ◆

講師：黒住 宗道氏（黒住教 副教主）



（くろずみ むねみち）

1962年岡山県生まれ。'86年成蹊大学文学部文化学科卒業。'88年英国国立ロンドン大学東洋アフリカ学院修了。同年黒住教青年連盟長、2000年同副教主に就任。'02年同東京支庁長、東京大教会所所長を兼務。'12年同教務総長、教団代表役員に就任。現在、同本部に勤務。その他、公益財団法人WCRP日本委員会理事、世界連邦日本宗教委員会副会長、人道援助宗教NGOネットワーク事務局長、一般財団法人岡山経済同友会・教育問題委員会副委員長、社会福祉法人「天心寮」理事などを務める。

- 日時：平成26年7月2日（水）1:30p.m～4:00p.m（1:00p.m開場）
- 会場：アルカディア市ヶ谷 私学会館 *会場室名は当日案内板でご確認ください。
（〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25：Tel 03-3261-9921 下記案内図）
- 入場料：¥1,000円（*ご参加の場合は下記のFax・メール・電話でご連絡ください）



◎ 参加申込み（Fax送信用）【締切り＝6月28日（土）】

Fax：送信先 045-491-7461 e-mail：info@nippon-bunmei.jp Tel：045-481-9361

ご芳名 _____（ _____ 歳）

ご住所 _____

お電話 _____

ご職業 _____

*入場料：当日お支払いです。ご予約後のキャンセルはご遠慮ください。



会場地図

【アルカディア市ヶ谷 アクセス】JR 中央線（各駅停車）、地下鉄有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線 各市ヶ谷駅下車徒歩2分